

備前市事務事業評価シート

(平成22年度事業)

事業の概要			
事業開始年度	平成15年度		
総合計画	大項目	基本目標	05 住民主体の協働のまちづくり
	中項目	基本施策	01 住民主体で進めるまちづくり
	小項目	施策	03 ボランティア・NPO
事務事業名	01	サイクリングターミナル管理運営事業	
根拠法令・例規等	サイクリングターミナル設置条例		
問	担当課(室)	まちづくり推進課	
合	職・氏名	協働推進係長 竹林 幸作	
先	電話	0869-64-1806	
	このシート作成に要した時間	2.5 時間	

事業の意図する成果とつなげる成果指標を設定

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	サイクリング愛好者、ボランティア活動に関心のある方
目的(何のために)	レンタサイクルの貸出などにより市民の健康の増進及び市民相互のふれあいを促進する。また、ボランティア活動に対しても施設を開放している。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	市内外からの利用者に対して、健康増進を図りながら東備地域の恵まれた自然を知っていただく。

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績			
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	サイクリングターミナル管理運営事業	レンタサイクル、会議室等の貸出。 自転車貸出 20台 会議室使用 会議室、交流室ほか	

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	
決算額	直接事業費		2,764	1,576	1,503	
	必要人員(人件費)	千円	0.07人	603	0.07人	685
	事業費計		3,367	2,261	2,529	
	国県支出金					
	受益者負担					
	繰入金	千円				
その他(使用料)				435		
一般財源		3,367	2,261	2,094		
受益者負担比率	%	-	-	-		
結果指標名		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	
結果指標	利用人数	説明	レンタサイクル、会議室等の利用人数。			
	結果指標量	事業	7,230	7,055	7,179	
	対前年比	%	-	97.6%	101.8%	
	活動コスト	円	3,367,000	2,261,000	2,529,000	
単位当たりコスト		466	320	352		

事業の成果							
成果指標名	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値		
		目標値(A)	6,000	6,000	7,000	7,000	
		実績値(B)	7,230	7,055	7,179	到達目標値	
施設の利用人数	達成率(B/A)	120.50%	117.58%	102.56%	7,000		

成果指標設定の考え方・式や説明
レンタサイクル、会議室等の利用人数の増加により施設の有効利用を図る。

事務事業の評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	妥当性評価 <A~E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	C
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 <A~E> C
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 <A~E> C

事業の目的やその数値目標がある成果指標に留意しながら評価

進行年度(H23年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	レンタサイクルの貸出しを実施、利用者の安全な運行と地域のPRに心掛ける。平成21年度にボランティア支援センターは廃止しているが、引き続きボランティアなど自主活動グループの使用に開放していく。					

総合評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い
施設認知度が低く、幅広く有効活用できていない。片鉄口マン街道の利用を促進するため県及び近隣団体との連携を強化していく。	評価区分 <A~E>	C

平成24年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	平成21年度から指定管理者制度から市の直営として経費節減に努めている。今後は、市内外から幅広く施設の有効な利用が図られるよう検討していく。					